

ダムニュース



[法人名] 一般財団法人ダム技術センター
[郵便番号] 〒110-0008
[住所] 東京都台東区池之端2-9-7池之端日殖ビル2F
[電話] 03-5815-4161
[FAX] 03-5815-4162
[ウェブサイト] <https://www.jdec.or.jp/>
[電子メール] damnews@jdec.or.jp

この号の内容

- 1 波積ダム最終打設 R4.9.2
～島根県～
- 2 Dam news 投稿記事募集
- 3 ダム工学会からのお知らせ
令和4年度 ダム工学会
「研究発表会・特別講演会・
講習会」のご案内
- 4 「ダム技術10月」の目次
- 5 図書販売



本体打設を終えた「島根県 波積ダム」
(上流面を望む 令和4年9月22日撮影)

波積ダム最終打設R4.9.2

～島根県～

島根県が江の川水系都治（つち）川に建設を進めている波積ダムにおいて、令和4年9月2日に「最終打設式」を行いました。

式典は、地元関係者、工事関係者、江津市及び発注者の約20人が出席しました。

「打設開始！」を合図に350tクローラークレーンで最終打設地点にコンクリートを運び、バケット開放の合図により2m³のコンクリートが打設されると大きな拍手に包まれ、万歳三唱により、ダム本体の打設完了を祝いました。

（島根県 浜田河川総合開発事務所）



▲バケット開放



▲万歳三唱



▲記念撮影

- 波積ダムの目的
洪水調節
流水の正常な機能の維持
- ダム諸元
型式 重力式コンクリートダム
堤高 48.2m
堤頂長 126.0m
堤体積 67,280m³
総貯水容量 3,720,000m³
- 所在地
島根県江津市波積町本郷地内
- 式典状況
ダム本体初打設 令和2年10月27日
定礎式 令和3年3月24日



全景写真
R4.9.22現在



Dam news 投稿記事募集

『ダムニュース』編集事務局では、下記のようなあらゆる情報・話題を広く募集しております。

内容等につきましては特に問いませんので、下記を参照の上、**積極的にご投稿くださいますようお願い申し上げます。**

1. イベントの開催通知・報告（水の週間、サマーカーニバル、花火大会、コンサート等）
2. 小学生等によるダム見学会についての報告（絵・感想文等）
3. ダム所在地等における伝統的な行事の紹介（祭り等）
4. ダム事業に関するPR 活動の紹介（パンフレット、ポスター等）
5. ダム周辺の自然紹介
6. ダム周辺の観光レクリエーション活動の紹介（スポーツ大会等）
7. 研究会・講演会・シンポジウムの開催（通知・報告）
8. 水害・地震等報告
9. ダム資料館・交流館等の紹介

なお、ご不明な点及び執筆にあたっての要領等につきましては、下記担当までご連絡ください。

※ダムニュースの配信先変更や配信停止などのご希望がありましたら、ダムニュース編集事務局までご連絡をお願い致します。

[法人名] 一般財団法人ダム技術センター 『ダムニュース』 編集事務局

[郵便番号] 〒110-0008

[住所] 東京都台東区池之端2-9-7 池之端日殖ビル2F

[担当者] 企画部 ダムニュース担当

[電話] 03-5815-4161

[FAX] 03-5815-4162

[電子メール] damnews@jdec.or.jp

令和4年度 ダム工学会「研究発表会・特別講演会・講習会」のご案内

初秋の候、ますます御健勝のこととお慶び申し上げます。

令和4年度「研究発表会・特別講演会・講習会」をWeb開催いたします。多数の方のご参加をお待ちしています。参加申込方法の詳細は、ダム工学会HPをご覧ください。

日時	令和4年11月17日（木） 10:00～16:10
開会	10:00～10:10 開会挨拶：出水 ダム工学会会長
研究発表会	
発表①	10:10～10:30 「パノラマ画像を用いた画像解析による打継面処理判定に関する検証」
発表者	安藤ハザマ 副主任研究員 野間 康隆
発表②	10:30～10:50 「Twitter データおよび人流オープンデータを活用したダム来訪者の観光動向分析」
発表者	西日本技術開発株式会社 河川部 於久 達哉
発表③	10:50～11:10 「ダム施設のより効果的な維持管理のためのリスク構造の可視化の試み」
発表者	国土交通省国土技術政策総合研究所 河川研究部大規模河川構造物研究室 主任研究官 小堀 俊秀
発表④	11:10～11:30 「川上ダムにおける管理の効率化に向けたCIMの構築について」
発表者	独立行政法人水資源機構 川上ダム建設所 管理係長 大高 英澄
発表⑤	11:30～11:50 「輝北ダムにおけるWATER-PAMを用いたアオコの光合成活性の評価」
発表者	鹿児島大学 連合農学研究科 農水圏資源環境科学専攻 博士課程 曹 磊



『ダム効果の効果的な情報発信とは』



『災害復旧等防災へのDX活用とは』

特別講演会	
テーマ	13:40～14:30 『ダム効果の即時的かつ効果的な情報発信』
講師	京都大学 防災研究所 水資源環境研究センター 教授 角 哲也
講習会	
講習テーマ①	14:40～15:10 『洪水時のダム効果の情報発信について』
講師	国土交通省 中国地方整備局 土師ダム管理所長 伊藤 健
講習テーマ②	15:20～16:00 『DXによる土木技術の革新』
講師	東京大学大学院工学系研究科 社会基盤学専攻 教授 石田 哲也
閉会	16:05～16:10 閉会挨拶：乗京 ダム工学会優秀発表賞選考委員会委員長

数多くの視聴者の参加をお願いいたします。

研究発表会・特別講演会担当：

独立行政法人水資源機構 木戸 (Kentaro_Kido@water.go.jp)

日本工営株式会社 今里 (a5023@n-koei.co.jp)

講習会担当：

鹿島建設株式会社 神戸 (tkambe@kajima.com)

OCTOBER

2022

ダム技術

No. 433

目次

巻頭言 関東地方におけるダム事業について

国土交通省関東地方整備局長 廣瀬昌由

現場報告 成瀬ダムの設計・施工（その4）－発注後確認試験（その3）－

国土交通省東北地方整備局成瀬ダム工事事務所長 花籠利行

〃 建設専門官 清水川 斉

〃 調査設計課設計係長 小野寺 葵

矢木沢ダムにおける漏水対策工事について

独立行政法人水資源機構沼田総合管理所矢木沢ダム管理所長代理 佐藤英一

〃 木津川ダム総合管理所比奈知ダム管理所長
 (前) 〃 矢木沢ダム管理所長代理 松永 徹

〃 利根川下流総合管理所環境課主査
 (前) 〃 沼田総合管理所管理課主査 岩瀬 寿郎

〃 下久保ダム管理所
 (前) 〃 矢木沢ダム管理所主査 根岸 盛雄

一庫ダムにおける洪水調節機能の強化に向けた取り組み

独立行政法人水資源機構関西・吉野川支社淀川本部施設管理課主査
 (前) 〃 一庫ダム管理所 川上 貴宏

〃 所長代理 内藤 信二

文献紹介

編集事務局から

図 書 販 売

1. ダム技術
 - ・月刊誌 A4 判 12 部/年 年度契約（定期購読申込）
令和4年4月号（No. 427）～令和5年3月号（No. 438）1,400円（税込・送料込）
2. 多目的ダムの建設 平成17年版（全7巻）
 - ・平成17年6月発行 A4 判 88,200円（税込・送料別）
3. RCD工法技術の進歩
 - ・平成17年12月発行 A4 判 4,500円（税込・送料別）
4. ダムの安全管理
 - ・平成18年5月発行 B5 判 2,000円（税込・送料別）
5. 地質現象とダム
 - ・平成20年6月発行 A4 判 7,000円（税込・送料別）
6. 改訂3版 コンクリートダムの細部技術
 - ・平成22年8月発行 A5 判 6,000円（税込・送料別）
7. 改訂版 巡航RCD工法施工技術資料
 - ・平成24年2月発行 A4 判 2,000円（税込・送料別）
8. 台形CSG ダム設計・施工・品質管理技術資料
 - ・平成24年6月発行 A4 判 3,000円（税込・送料別）
9. ダム技術Q&A—総集編—改訂版 I
 - ・平成27年3月発行 A4判 3,240円（税込・送料別）
10. ダムの地質調査—ボーリング・調査坑・トレンチ—
 - ・平成27年3月発行 A4判 6,000円（税込・送料別）
11. RCD工法施工技術資料
 - ・平成31年3月発行 A4判 5,000円（税込・送料別）
12. 岩盤画像の取得と活用
 - ・令和3年3月発行 A4判 7,000円（税込・送料別）
13. ダム工事積算の解説（令和3年度版）
 - ・令和3年8月発行 A4判 2,900円（税込・送料別）
14. ダム用PSアンカー設計施工マニュアル
 - ・令和3年9月発行 A4判 3,300円（税込・送料別）

書店では販売をしておりません。

お申込みは、ダム技術センターへ、FAXまたはE-mailをご利用下さい。

申込用紙の形式は定めておりませんが、参考形式が必要な方は、当センターホームページにて、出版物の項目よりword及びPDF形式でダウンロードする事が可能となっております。

[法人名] 一般財団法人ダム技術センター 図書販売

[郵便番号] 〒110-0008

[住所] 東京都台東区池之端2-9-7 池之端日殖ビル2F

[担当者] 図書販売担当

[電話] 03-5815-4161

[FAX] 03-5815-4162

[電子メール] books@jdec.or.jp

